

## (別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	佐藤繊維株式会社・ニット部
実習期間	平成 30 年 2 月 13 日 ～ 平成 30 年 2 月 17 日
学生氏名	三富 萌
実習プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備：ニット製造工程・現場の説明</li> <li>・裁断：帽子/衿/リブ編地の裁断</li> <li>・出荷：ブランドタグ(ISETAN・FUGAFUGA)等の組み立て作業</li> <li>・検品：製品の検品・出荷業務</li> <li>・営業補助：佐藤繊維(株)と Sato-S2 説明、スワッチ作り、試紡室見学、スベアボタンの袋詰め作業</li> <li>・企画：17aw アンケート資料作り、ブランドタグ(991)縫い付け</li> <li>・編立：ニット柄のプログラミング、自動編機編上げ、縮絨加工、社長室見学</li> </ul>
学び・気づき (300 字程度)	<p>1 日目はニット部長からニット製造工程・現場の説明を受け、見学をした。その後裁断へと移り、実際の現場にて帽子/衿/リブ編地の裁断を行なった。初日の体験から学んだことは、進んでコミュニケーションをとり、自らが学びにきた身として積極的に行動することの重要性だ。ついに自分が学びたい場でのインターンが始まったと思うと本当に嬉しく、見たこと聞いたこと感じたことがスポンジが水を吸うように入ってきた。</p>
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	<p>5 日間で学べることは本当に一部分であったと思うが、ほとんどの現場を体験させていただきとても充実したものとなった。今後の学生生活では知りたいという欲を大事に育て、そのために自らが行動していくことを忘れないようにすることと、一対一のコミュニケーションを最後まで大事にすることを意識して生活していきたい。このインターンでの経験を自身の成長へと繋げ、さらに私の理想とする自分になれるよう努力していきたい。</p>
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300 字)	<p>インターンシップを通して感じたことは、働く皆さんのいいものを作ろうという気持ちが強いということだ。私は実習中にできるだけ多くの方々に質問をした。その中でデザイナーの仕事をしている A さんに「一番大事にしている心構えはなんですか」とお聞きしたら、「納得できる仕事を心がけている」とおっしゃっていた。また、納得できる仕事をするには要領良く仕事をするスキルも必要だとおっしゃっていた。私は実習先で皆さんの仕事ぶりを見て、皆さん A さんと同じように納得できる仕事を一人一人がしているのだと感じた。時には編み立ての方と営業の方が激しく意見を言い合っている場面を見ることもあったが、編み地の触り心地や微妙な糸の違いまでこだわる妥協のない仕事を垣間見ることができ、熱く、素敵な職場だと感じた。</p>

写真 (1~3点)

